

スポーツ・文化・観光振興施策についての提言 —ポイント—

平成30年7月27日
全国知事会

1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催効果の全国への波及

①聖火リレー

セレブレーションや文化プログラム等と合わせて、各地の魅力や特色を発信できる場となるよう支援すること。

②大会における多様な日本文化のアピール

和文化や各地の神話、アイヌ文化などの伝統芸能、地域の祭り、歴史的文化財等を大会開会式等に採用すること。

③大会における全国の農林水産物の使用、訪日外国人旅行者の全国各地への誘導

④東日本大震災や熊本地震等からの復興と今後の発展に資する大会の開催

2 スポーツ・文化を生かしたまちづくりの推進

①トップアスリート・アーティストの育成等

施設整備も含め、国が地方の資源を活かしたトップアスリート・アーティストの育成を行うこと。

②地方におけるスポーツ・文化振興の基盤施設に対する支援の一層の充実

③スポーツ・文化による地域活性化

スポーツコミッション等の官民連携による分野横断的な取組、文化財の保存・継承や観光資源としての活用をさらに推進すること。

3 観光立国の実現に向けて—観光の基幹産業化—

①高速交通網の整備等による「地方創生回廊」の完備と受入環境の充実

②DMOが財源を確保し、観光地経営を推進できる制度の構築

③国際観光旅客税の地方への配分

税収の一定割合を地方団体にとって自由度が高く、創意工夫を活かせる交付金等により地方に配分すること。

④地域の実情に応じたIR区域制度の運用、効果的な依存症対策等の実施